

# 木葉の子だより ～いろとりどり～

令和7年9月24日(水)発行

文責 校長 前田 和代

## 秋の気配が近づいてきました

今年の夏は、人の体温を超えるほどの気温になり、熱中症にならないようにと対策をとってきました。でも、最近は気温が少しずつ落ち着いてきて、だいぶ過ごしやすくなりました。毎日暑さ指数を測定し、外での活動ができるかどうか放送で子供たちに伝えていましたが、9月22日は暑さ指数が28を超えず、子供たちは思い切り運動場での活動を楽しみました。運動場から子供たちの楽しそうな声が聞こえたり、思い切り体を動かしている様子を見たりすると、こちらもにこにこと元気が出てきました。



気がつくと、稻の穂が実っていたり、ぎんなんが落ちていたり、彼岸花が咲いていたりします。秋が近づいていることを感じます。暑い夏が去って行くのがちょっと寂しい感じもしますが、短い秋を存分に楽しみたいと思っています。みなさんは、どんな秋にしますか?「食欲の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」「読書の秋」…。いろいろなことに取り組むのにとてもいい気候ですね。私は、「食欲の秋」「読書の秋」を満喫したいと思っています。ぶどうや梨などの果物がとてもおいしく、毎日食べています。また、学校の図書室で「三国志」の本を借りて読んでいるところです。学校では、10月にいもほりや稻刈り、陸上記録会などを予定しています。さあ、みなさんはどんな秋を楽しみますか。



## 玉東中の生徒が職場体験に 来てくれました

9月2日~4日の三日間、玉東中から7名の生徒が木葉小に職場体験に来てくれました。毎日いろいろな学年に入って、先生の補助をしたり子供たちと遊んだりしてもらいました。とてもいい生徒ばかりで、子供たちはとても嬉しくて、「遊ぼう!」と中学生の手を引いて運動場に出て行く様子がありました。子供たちともしっかり関わってくれ、学校の中が活気づきました。まだまだいてほしいくらいでした。ありがとうございました。10月17日の町教育の日でまた中学生に会えるのを楽しみにしています。



## ストレス対処教育を行いました

9月中、三日間に分けて全学年ストレス対処教育を行いました。玉名教育事務所の末吉裕子スクールカウンセラーから、学年の実態に合わせて「友達と仲良くするにはどうしたらいいか」「友達のいいところを見つけよう」「自分の良さを知ろう」というめあてで学習を行っていただきました。子供たちは、友達から自分のいいところを伝えてもらい、とても嬉しそうでした。自分のいいところはなかなか自分では分かりませんが、自分の良さを知ることで、自分を褒め認め、自信をつけることにつながると思います。「自分の良さは、人と比べなくていいのです。」という末吉スクールカウンセラーの言葉が印象に残りました。

